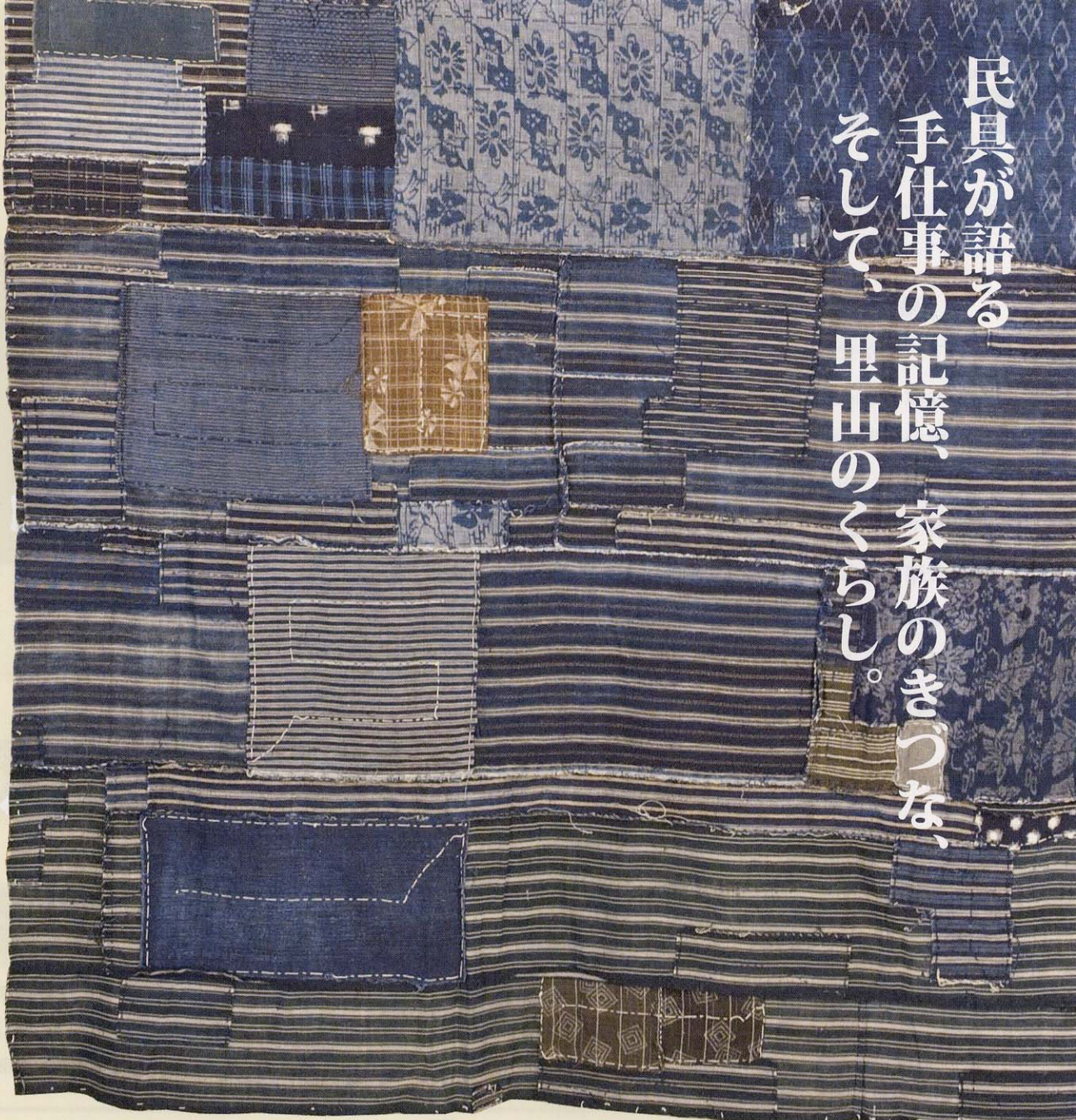


暮らしの中の造形展

龍谷大学 里山学・地域共生学オープン・リサーチ・センター



民具が語る
手仕事の記憶、家族のきづな、
そして、里山のくらし。

ナガモチを覆う布(一部)(大津市上田上牧 個人蔵)
130年ほど前に織られたシマヤカスリの端切を継ぎつくられている。

女性たちは、家族生活や地域社会の中で中心的な役割を果たしてきました。
日々の営みの中でなされる手仕事において上田上の女性たちが使い続けてきた道具、
身につけていた衣装、その造形ひとつひとつには、
自然の大きなサイクルと共に生きる里山のくらし・知恵が詰まっています。

出展：機織り道具(地機、高機、綿繰機、糸車、カセ繰機、経台、ヒ、オサ、ソウコウなど)、田上手拭、仕事着、藁細工、竹細工など

関連企画
5月17日(土) 講演「田上郷土史料館のなりたち」 東郷 正文 15:00~16:30(3号館107号教室)
[綿繰り・原始機の実演、体験会] 講師:近江はたおり探検隊 13:30~15:00 / 16:30~
5月22日(木) [お話し会 & 綿繰り・原始機の実演、体験会] 13:30~17:00(展示場内)
講師:近江はたおり探検隊、上田上のみなさん

開催期間：2008年 **5月16日(金)~24日(土)**

会場：龍谷大学 瀬田学舎 RECホール・ロビー

開館時間：午前10時から午後5時まで (土日も開催)

入場無料

文部科学省オープン・リサーチ・センター整備事業
主催=龍谷大学 里山学・地域共生学オープン・リサーチ・センター
共催=龍谷大学 国際文化学会、国際文化学部
協力=田上郷土史料館、上田上のみなさん、琵琶湖博物館はしかけグループ「近江はたおり探検隊」
問い合わせ先=龍谷大学 里山学・地域共生学オープン・リサーチ・センター
〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67 TEL 075-645-2184(月~金) FAX 075-645-2240
より詳しい情報は、里山ORCホームページ <http://satoyama-orc.ryukoku.ac.jp/> をご確認ください。



JR「京都」駅から米原方面へ「瀬田」駅下車、帝産バス(龍谷大学行き)約8分
※会場へは、公共の交通機関をご利用下さい。



たなかみかすり
田上絹と手拭
てぬぐい